

技術者経歴書

（建設業及び業務の登録事業の種類）

| 氏名 | 生年月日 | 最終学校 | | 法令による免許等 | | 実務経歴 | 経験年数 |
|----|------|-------|-------|----------|-------|------|------|
| | | 学校の種類 | 専攻学科名 | 名称 | 取得年月日 | | |
| | | | | | | | 年 |
| | | | | | | | 年 |
| | | | | | | | 年 |
| | | | | | | | 年 |
| | | | | | | | 年 |
| | | | | | | | 年 |
| | | | | | | | 年 |
| | | | | | | | 年 |
| | | | | | | | 年 |
| | | | | | | | 年 |

記入要領

- 1 市内の業者（建設業者及び測量・建設コンサルタント等業者）のみ提出してください。市外の業者は提出の必要はありません。
- 2 技術者は、経営事項審査を申請した建設業及び測量・建設コンサルタント等業務の登録事業（以下「建設工事等」という）の種類ごとに区分し、区分ごとに別業とすること。
- 3 「最終学校」欄は、建設工事等に関するもののみについて記入すること。また、「学校の種類」欄は、「大学」、「高等専門学校」、「工業高校」と簡易に記入し、資格に係る専攻学科も記入すること。ただし、建設工事等に関する専攻学科を終了していない者は、これを空欄としてもかまいません。
- 4 「法令による免許等」欄は、建設工事等に関し法律又は命令による免許又は技術若しくは技能の認定を受けた旨を記入すること。
（例……〇〇土木施工管理技士、〇〇に係る監理技術者、〇〇測量士、〇〇電気工事士、〇〇建築士等）
- 5 「実務経歴」欄は、最近2年以内の主なものを入力し、建設工事等に従事した職種及び地位（現場代理人、主任技術者等）を記入すること。特に、「〇年入社、〇年現場監督、〇年建設部長」と記入しないでください。
- 6 市内の業者はこの書類が「競争入札参加者技術者名簿」を作成する資料となるので、申請日現在において正確に作成すること。